



「学び合い 響き合う 洋二小の秋 —子どもも教師も育つ場所—」

のむら ひかる
学校長 野村 光

11月を迎え、子どもたちの学びにも確かな深まりが感じられる季節となりました。日々の授業の中では、一人ひとりが課題に向き合い、自分の考えをもち、仲間と意見を交わしながら学びを広げる姿が見られます。本校が目指す「子どもを主語とした学び」が、少しずつ教室の文化として根づいてきたことを嬉しく感じています。

各学年でも、充実した活動が進んでいます。

1年生は、10月から延期となっていた港南台中央公園への遠足に出かける予定です。秋の自然に触れながら、友達とともに過ごす時間を通して、公共の場でのマナーや協力することの大切さを学ぶ機会となるでしょう。

2年生は、野毛山動物園への遠足を予定しています。動物への関心を高めながら、命の尊さや自然との関わりについて、体験的に学ぶことができる貴重な時間となることを期待しています。

6年生は、いよいよ日光修学旅行に出かけます。自分たちで計画を立て、仲間と協力しながら行動する中で、歴史や自然だけでなく、「ともに学ぶことの意味」を体験的に学んでくれることでしょう。ICTを活用して調べたことを実際の場で確かめ、五感で学ぶことで、より深い学びへとつながることを期待しています。

12月6日(土)には、HMF(ハッピーミュージックフェスティバル)が開催されます。音楽を通して心を合わせ、自分たちの思いを表現する舞台です。これから始まる練習では、学級や学年で意見を出し合いながら取り組む中で、主体性と協働の力が育まれていくことでしょう。聴く人の心に届くような発表を目指して、子どもたちの成長を楽しみにしています。

「学校は子どもも教師も育つところ」です。子どもたちの学びを支える中で、私たち教職員もまた、日々の実践を通して学び続けています。授業づくりや行事の運営を通して、子どもたちとともに成長しながら、「自分で考え、共に創る」学校づくりをさらに進めてまいります。

実りの秋から希望の冬へ——。子どもたち一人ひとりの学びと成長を、教職員全体で温かく支えながら、豊かな教育活動を展開してまいります。



学校ホームページでは、日々の教育活動の様子を発信しています。是非、ご覧ください。

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yokodai2/>



